

多言語・多文化教育研究センター 平成 29 年度実績

(1) 社会貢献事業

1. 言語文化サポーター — p. 1
2. 「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント (DLA)」事業 — p. 9
3. 児童相談所等との連携事業の推進 — p. 11
4. 多文化共生人材養成講座の実施 — p. 12

(2) その他の多文化共生に関わる事業

1. 「外国につながる子どもたちのための教材」(5 言語) の公開 — p. 13
2. 外部機関と大学との多文化共生に関わる連携事業の調整 — p. 14

(3) 広報活動

1. ウェブサイト運営 — p. 16
2. メールマガジン発行 — p. 16
3. 名義後援 — p. 16
4. その他 — p. 17

(4) センター運営 — p. 18

(1) 社会貢献事業

1. 言語文化サポーター

平成 28 年 7 月 1 日に、「コミュニティ通訳制度」と「言語ボランティア制度」を統合し、「言語文化サポーター」として新たに事業を開始した。

東外大卒業生、大学院生（正規留学生を含む）、教職員等を言語文化サポーターとして登録し、在日外国人支援や、国際的なイベントなどを紹介する。

A. 在日外国人支援

社会貢献活動として、法律相談会や児童相談所などに言語文化サポーターを紹介する。

B. 国際イベントへの参加

スポーツや文化に関わる国際的な催しや国際交流・国際理解教育等イベントのスタッフとして言語文化サポーターを紹介する。

<実績>

① 言語文化サポーター登録者（実人数 119 名、言語別延べ人数 189 名）

■言語別（延べ人数 189 名、24 言語）

	言語	延べ人数		
		H28 登録	H29 登録	合計
1	英語	68 名	17 人	85 名
2	中国語	18 名	2 人	20 名
3	スペイン語	16 名	3 人	19 名
4	フランス語	9 名	0 人	9 名
5	ポルトガル語	5 名	2 人	7 名
6	ペルシア語	5 名	2 人	7 名
7	朝鮮語	5 名	0 人	5 名
8	インドネシア語	3 名	2 人	5 名
9	トルコ語	5 名	0 人	5 名
10	タイ語	3 名	1 人	4 名
11	ロシア語	3 名	0 人	3 名
12	マレー語	1 名	2 人	3 名
13	ドイツ語	2 名	0 人	2 名
14	台湾語	2 名	0 人	2 名
15	モンゴル語	1 名	1 人	2 名
16	ベトナム語	2 名	0 人	2 名
17	ダリー語	2 名	0 人	2 名
18	イタリア語	0 名	1 人	1 名
19	フィリピン語	1 名	0 人	1 名
20	ヒンディー語	1 名	0 人	1 名
21	ビルマ語	1 名	0 人	1 名
22	ウズベク語	1 名	0 人	1 名
23	ウイグル語	1 名	0 人	1 名
24	アゼルバイジャン語	1 名	0 人	1 名
	合計	156 名	33 名	189 名

■所在地別（実人数 119名）

	言語	実人数		
		H28 登録	H29 登録	合計
1	東京都	50名	16名	66名
2	神奈川県	17名	1名	18名
3	埼玉県	14名	0名	14名
4	千葉県	7名	1名	8名
5	新潟県	1名	0名	1名
6	茨城県	1名	0名	1名
7	群馬県	1名	0名	1名
8	山梨県	1名	0名	1名
9	静岡県	1名	0名	1名
10	愛知県	1名	0名	1名
11	京都府	1名	0名	1名
12	大阪府	1名	0名	1名
13	兵庫県	1名	0名	1名
14	広島県	1名	0名	1名
15	福岡県	0名	1名	1名
16	沖縄県	1名	0名	1名
17	イギリス	1名	0名	1名
	合計	100名	19名	119名

② 紹介・情報提供 24 件（マッチングできなかった案件 1 件を加えて 25 件）、紹介人数延べ 44 名

	団体名	活動日	活動の詳細	紹介人数（延べ）	
1	(公財) 愛知県国際交流協会	【応募締切】平成 29 年 5 月 12 日 (金) 必着	相談担当嘱託員（多文化ソーシャルワーク業務）募集	【情報提供のみ】	
2	シェア＝国際保健協力市民の会 (SHARE)	【応募締切】平成 29 年 7 月 7 日 (金)	東京都外国人結核患者に対するベトナム語の治療・服薬支援員（通訳）研修/選考会	【情報提供のみ】	
3	東京都国際交流委員会	平成 29 年 9 月 30 日 (土) 12:00-17:00	相談会（関東弁護士会連合会主催）	中国語 3 名、英語 2 名、スペイン語 2 名、タガログ語 1 名、ベトナム語 1 名	9
4	RASC コミュニティ通訳支援センター (Cots)	平成 29 年 6 月 24 日 (土) ・ 25 日 (日)	県立学校通訳研修	【情報提供のみ】	
5	横浜市青葉国際交流ラウンジ	—	横浜市通訳ボランティア募集	【情報提供のみ】	
6	第二東京弁護士会国際委員会	平成 29 年 7 月 31 日 (月) 10:00-16:00	無料法律相談会	中国語 2 名、英語 1 名、スペイン語 1 名、タガログ語 1 名	5
7	東京都国際交流委員会	平成 29 年 9 月 13 日 (水) 14:00-16:00	東京外国人支援ネットワーク平成 29 年度第 1 回研修会「外国人相談窓口のノウハウ～多文化クリニックの経験を通して～」	【情報提供のみ】	
8	国連難民高等弁務官 (UNHCR) 駐日事務所	平成 29 年 8 月 3 日 (木) 10:00-12:00	自主帰国を希望する難民認定申請者のためのカウンセリングでの通訳	タガログ語 1 名	1
9	関東弁護士会連合会	平成 29 年 9 月 1 日 (金) 13:00-17:00 (11:30 午久駅集合)	第 15 回東日本入国管理センター臨時法律相談会	英語、北京語、タガログ語、スペイン語、モンゴル語、ベトナム語、フランス語 (各 1 名)	7
10	公益財団法人川崎市国際交流協会	平成 29 年 10 月 9 日 (月) 10:00-12:00, 13:00-15:00	災害時通訳ボランティア整備セミナー	講師 1 名	1

11	(一財)東京マラソン財団ボランティアセンター	2017年10月28日 (土)	東京マラソン財団オフィシャルイベント「東京トライアルハーフマラソン」ボランティア募集	【情報提供のみ】	
12	外務省、国際協力機構(JICA)、特定非営利活動法人国際協力NGOセンター(JANIC)	2017年9月29日 (金)～10月1日 (日)	「グローバルフェスタ JAPAN2017」ボランティア募集	【情報提供のみ】	
13	第二東京弁護士会 国際委員会	平成29年10月24日 (火)10:00- 16:00	無料法律相談会	中国語2名、英語1名、スペイン語1名、タガログ語1名	5
14	国際移住機関(IOM)駐日事務所	平成29年10月13日 (金)13:00- 15:00	外務省委託の人身取引被害者支援事業における被害者へのインタビュー	モンゴル語1名	1
15	神奈川県県民局くらし県民部国際課企画グループ	平成29年11月14日 (火)17:30- 19:30	「平成29年度災害時外国人支援者講座—災害時の通訳相談—」	【情報提供のみ】	
16	(一財)東京マラソン財団ボランティアセンター	平成30年2月25日 (日)	「東京マラソン2018」ボランティア募集	【情報提供のみ】	
17	公益財団法人品川区国際友好協会	平成30年1月28日 (日)12:00- 17:00	外国人のための無料専門家相談会	英語2名、中国語2名、ベトナム語1名、フランス語1名	6
18	荒川区国際交流協会	平成30年1月15日 (月)13:30- 16:30	通訳ボランティア勉強会	講師1名	1
19	杉並区 区民生活部文化・交流課 オリンピック・パラリンピック連携推進担当	平成30年1月31日 (水)19:00- 20:45	「明日への一歩-パラリンピックの持つ力-」	【情報提供のみ】	
20	東京都国際交流委員会	平成30年1月29日 (月)13:00- 16:00	東京外国人支援ネットワーク平成29年度第2回研修会「コミュニティ通訳の役割とスキルアップ」	【情報提供のみ】	
21	関東弁護士会連合会	平成30年2月16日 (金)13:00- 17:00(11:30牛久駅集合)	第16回東日本入国管理センター臨時法律相談会	英語、インドネシア語(各1名)	2

22	第二東京弁護士会 国際委員会	平成30年2月9日(金)10:00-16:00	無料法律相談会	中国語2名、英語1名、スペイン語1名、タガログ語1名	5
23	関東弁護士会連合会	平成30年5月26日(土)13:00-17:00	外国人のための電話無料法律相談会	ポルトガル語1名	1
24	ショートショート実行委員会/ショートショートアジア実行委員会	【応募締切】平成30年3月30日(金)	「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア2018」ボランティア募集	【情報提供のみ】	
					44

※情報提供のみの事業は、主催者に直接申し込みをするため、参加人数は不明。

■言語別紹介人数 (9言語 実人数24名、延べ人数44名)

	言語	人数(実人数)	人数(延べ人数)
1	中国語	8名	13名
2	英語	6名	9名
3	スペイン語	4名	7名
4	フィリピン語	1名	6名
5	ベトナム語	1名	3名
6	フランス語	1名	2名
7	モンゴル語	1名	2名
8	ポルトガル語	1名	1名
9	インドネシア語	1名	1名
	合計	24名	44名

③ 言語文化サポーター向けの研修等を3回開催し、計44名（延べ人数）が参加

	日時	参加者	内容
東京地方検察庁見学及び裁判傍聴 (会場：東京地方検察庁、東京地方裁判所)	平成29年5月30日(火) 13:00-17:00	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・東京地方検察庁において、取調室の見学、取調べのイメージ映像視聴 ・東京地方裁判所において裁判傍聴 ・検察官との質疑応答、法務史料展示室見学
コミュニティ通訳養成のための講師育成研修 (会場：多言語・多文化教育研究センター)	【1日目】 平成29年6月3日(土) 10:00-16:00	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ通訳養成のための研修内容に関する講義 ・通訳演習の実践(リテンション、リプロダクション、逐次通訳など) ・グループによる通訳演習の作成(対象者に応じた演習内容の選定、テーマの設定など) (講師：東京外国語大学大学院総合国際学研究院内藤稔講師)
	【2日目】 平成29年7月1日(土) 10:00-16:00	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義用資料をもとにした模擬講義 ・逐次通訳ロールプレイ用スクリプトの発表 (講師：東京外国語大学大学院総合国際学研究院内藤稔講師)
法律相談におけるDV・児童虐待事案への対応研修 (会場：【1日目】東京ウィメンズプラザ、【2日目】東京外国語大学)	【1日目】 平成30年2月8日(木) 10:30-12:00	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・DV被害者支援に関する法律や、東京都の支援体制について ・参考資料の案内(ウィメンズプラザ図書館見学)
	【2日目】 平成30年2月10日(土) 10:30-15:30	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・在住外国人支援の現場について (講師：特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター 理事長 石井ナナエ氏) ・DV・児童虐待事案に関する法律について (講師：埼玉弁護士会 坂下裕一弁護士) ・振り返り (講評：東京外国語大学大学院総合国際学研究院内藤稔講師)



東京地方検察庁見学及び裁判傍聴



コミュニティ通訳養成のための講師育成研修

④ 東京外国語大学主催の研修等に、計 16 名が参加

(研修全体の参加者数ではなく、言語文化サポーター登録者で参加した人のみの集計)

	日時	参加者
東京外国語大学主催公演シリーズーオリンピック・パラリンピックを考えるー 第 1 回 “リオ”でのボランティア実体験を語る！ (会場：東京外国語大学研究講義等 114 教室)	平成 29 年 6 月 7 日 (水) 18:00-19:30	3 名
同 第 2 回 パラリンピック/アクセシビリティ	平成 29 年 6 月 21 日 (水) 18:00-19:30	1 名
同 第 3 回 オリンピックとボランティア	平成 29 年 7 月 5 日 (水) 18:00-19:30	4 名
同 第 5 回 オリンピックとジェンダー	平成 29 年 12 月 20 日 (水) 18:00-19:30	4 名
同 第 6 回 オリンピックと政治・外交	平成 30 年 1 月 17 日 (水) 18:00-19:30	3 名
東京外国語大学主催特別講演 ラグビーワールドカップ 2019 がやってくる！～大規模スポーツ大会と国際交流～ (会場：東京外国語大学研究講義等 115 教室)	平成 29 年 7 月 7 日 (金) 17:40-19:10	1 名

※「オリンピック・パラリンピックを考える」第 4 回 (10 月 25 日 (水) 開催) は、言語文化サポーターの参加者はなし。

- ⑤ 言語文化サポーターを対象に、現在の登録情報や、募集情報などを掲載したメールマガジンを発行（原則、土日祝日を除く月末）

	発行号	発行日	発行数（登録者数）
1	No.10	平成 29 年 4 月 28 日（金）	101 名
2	No.11	平成 29 年 5 月 31 日（水）	103 名
3	No.12	平成 29 年 6 月 30 日（金）	105 名
4	No.13	平成 29 年 7 月 31 日（月）	106 名
5	No.14	平成 29 年 8 月 31 日（木）	108 名
6	No.15	平成 29 年 9 月 29 日（金）	111 名
7	No.16	平成 29 年 10 月 31 日（火）	113 名
8	No.17	平成 29 年 11 月 30 日（木）	115 名
9	No.18	平成 29 年 12 月 28 日（木）	115 名
10	No.19	平成 30 年 1 月 31 日（水）	119 名
11	No.20	平成 30 年 2 月 28 日（水）	119 名
12	No.21	平成 30 年 3 月 30 日（金）	119 名

2. 「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント (DLA)」事業

DLA の地域での普及を図るため、教材を作成して公開・配布するとともに、教育委員会の職員や学校の日本語指導者などを対象にした研修会を開催する。

<実績>

- ① 「DLA 実践者養成のための講師育成研修」を、東京都と愛知県の 2 会場で開催し、計 72 名が参加した。

	日時	会場	参加者
東京会場	平成 29 年 7 月 31 日（月）・8 月 1 日（火）10:00-17:00	東京外国語大学 アゴラ・グローバル 3 階 プロジェクトスペース	32 名
愛知会場	平成 29 年 8 月 7 日（月）・8 日（火）10:00-17:00	あいち国際プラザ	40 名

○講師：

伊東祐郎（東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 教授、副学長）
 小林幸江（東京外国語大学 名誉教授）
 菅長理恵（東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 准教授）

○研修スケジュール：

【1 日目】

講義① DLA 概要
 講義② 『はじめの一步』
 講義③ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<聴く>』

【2日目】

講義④ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<書く>』

講義⑤ 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA<読む>』

○共催（愛知会場）：（公財）愛知県国際交流協会

○名義後援（愛知会場）：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会



② 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント（DLA）<聴く>』で使用する聴解用映像の修正版を作成し、ホームページで公開するとともに、DVD を希望者に配布した。

聴解用映像の変更に合わせて、DLA 本冊のスク립トも修正版を作成しており、平成 30 年度にホームページに掲載する予定。

【A 1. えんそく】

<https://www.youtube.com/watch?v=YhgNPqcLquc&feature=youtu.be>

【A 2. うんどうかい】

<https://www.youtube.com/watch?v=TEjnFJHEplg&feature=youtu.be>

【A 3. 工場見学】

https://www.youtube.com/watch?v=C_pMQi0wdd4&feature=youtu.be

【B 4. えんそくのおしらせ】

<https://www.youtube.com/watch?v=aDsdZhIGC2Y&feature=youtu.be>

【B 5. トマトのさいばい】

<https://www.youtube.com/watch?v=7UglVUhTicA&feature=youtu.be>

【B 6. ごみのゆくえ】

<https://www.youtube.com/watch?v=qYfVhHxnTfA&feature=youtu.be>

【B 7. エネルギー】

<https://www.youtube.com/watch?v=k2YvTGW7kTA&feature=youtu.be>

【B 8. 地震】

<https://www.youtube.com/watch?v=jBJARVjh1FA&feature=youtu.be>

- ③ 平成 28 年度に作成した「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント (DLA)」の使い方映像マニュアルをホームページで公開するとともに、DVD を希望者に配布した。



【1 『外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA』 概要】

<https://www.youtube.com/watch?v=f8QChp2FdLM&feature=youtu.be>

【2 はじめの一步】 <https://www.youtube.com/watch?v=0fQAv2YWSCU>

【3 話す】 https://www.youtube.com/watch?v=CT1B_ZQDFw&t=6s

【4 書く】 <https://www.youtube.com/watch?v=4YFMiUW86hY&t=2s>

【5 読む】 <https://www.youtube.com/watch?v=LuKBRft9f0s>

【6 聴く】 <https://www.youtube.com/watch?v=B4DWDLyYHn0&t=35s>

- ④ 「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント (DLA)」別冊を、教育委員会や日本語指導員等の希望者に配布した (文部科学省初等中等教育局国際教育課日本語指導係からの依頼による)。

3. 児童相談所等との連携事業の推進

東京都内の児童相談所等を含む、首都圏の児童相談関連機関と連携し、言語文化サポーターを対象に、通訳の紹介および通訳に対する研修を実施する。

<実績>

- ・「法律相談における DV・児童虐待事案への対応研修」を、平成 30 年 2 月 8 日 (木) 及び 10 日 (土) に開催し、延べ 16 名が参加した。(p. 7-8 参照)

4. 多文化共生人材養成講座の実施

多文化共生人材を養成するために、自治体や地域社会で活動する団体、企業の人事関係者などを対象とし、共生のための体制づくりを担う人材向けの講座および研修を実施することによって、学び直しを提供する。具体的には言語文化サポーターを対象とした研修を実施したり、言語文化サポーターも含む一般の人々を対象にした多文化共生人材講座を開講する。

<実績>

- ・「東京地方検察庁見学及び裁判傍聴」を、平成 29 年 5 月 30 日（火）に開催し、11 名が参加した。(p. 7-8 参照)
- ・「コミュニティ通訳養成のための講師育成研修」を、平成 29 年 6 月 3 日（土）・7 月 1 日（土）に開催し、延べ 17 名が参加した。(p. 7-8 参照)
- ・「DLA 実践者養成のための講師育成研修」を、東京都（平成 29 年 7 月 31 日（月）・8 月 1 日）と愛知県（平成 29 年 8 月 7 日（月）・8 日（火））の 2 会場で開催し、計 72 名が参加した。(p. 9-10 参照)
- ・「通訳人を介した模擬裁判（外語祭イベント）」を、平成 29 年 11 月 23 日（木・祝）に開催した。(p. 14-15 参照)
- ・「法律相談における DV・児童虐待事案への対応研修」を、平成 30 年 2 月 8 日（木）・10 日（土）に開催し、延べ 16 名が参加した。(p. 7-8 参照)

(2) その他の多文化共生に関わる事業

1. 「外国につながる子どもたちのための教材」(5言語)の公開

日本語を学ぶ子どもを対象にした漢字や算数の教材をウェブサイトで公開する。

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/social.html>

<実績>

- 教材ホームページ訪問数 117,896件

- ① ポルトガル語版 在日ブラジル人児童のための教材(漢字・算数)
- ② タガログ語/英語版 在日フィリピン人児童のための教材(漢字・算数)
- ③ スペイン語版 南米スペイン語圏出身児童のための教材(漢字・算数)
- ④ ベトナム語版 ベトナム出身児童のための教材(漢字)
- ⑤ タイ語版 在日タイ語圏児童のための教材(漢字)
- ⑥ ポルトガル語版 在日ブラジル人のための自習用漢字教材

	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
4月	1,815	1,121	1,515	1,135	4,233	1,121	10,940
5月	1,739	1,479	2,269	691	3,711	1,171	11,060
6月	1,996	1,672	1,518	514	3,919	1,111	10,730
7月	1,565	1,293	1,516	488	3,772	1,584	10,218
8月	1,327	913	1,340	402	3,634	1,168	8,784
9月	1,771	1,287	1,462	480	3,629	1,298	9,927
10月	1,750	1,477	1,407	473	3,861	1,091	10,059
11月	1,703	1,377	1,477	432	3,010	1,109	9,108
12月	1,851	1,063	1,059	429	2,641	984	8,027
1月	1,710	1,100	1,217	405	3,299	1,377	9,108
2月	1,691	1,429	1,513	406	3,192	1,292	9,523
3月	2,338	1,238	1,092	384	3,882	1,478	10,412
	21,256	15,449	17,385	6,239	42,783	14,784	117,896

※ 京都大学が運営している言語グリッドが提供する「多言語掲示板」のウェブページに「外国につながる子どもたちのための教材開発」ページが掲載されている。

http://langrid.org/tools/tufs/?ml_lang=ja

(運営：2007年7月より京都大学大学院社会情報学専攻、2017年11月より言語グリッドアソシエーション)

2. 外部機関と大学との多文化共生に関わる連携事業の調整

外部機関が大学と連携して実施する多文化共生に関わる事業について、大学内での調整を行う。

<実績>

東京地方検察庁とセンターとは平成 29 年 4 月 24 日付で連携・協力をする旨の覚書を締結し、以下の事業を実施した。

- ① 東京地方検察庁と連携して、「東京地方検察庁見学及び裁判傍聴」を、平成 29 年 5 月 30 日（火）に開催し、11 名が参加した。（p. 7-8 参照）
- ② 東京地方検察庁が平成 29 年 7 月 24 日（月）に実施した検察官等を対象とした講演会（約 50 名参加）で、センター員である内藤稔講師（東京外国語大学大学院総合国際学研究院）が『通訳人を介したコミュニケーションのあり方～コミュニティ通訳の視点から～』について講演した。
- ③ 東京地方検察庁と連携して、「通訳人を介した模擬裁判」を、平成 29 年 11 月 23 日（木・祝）に開催した。

○日時：平成 29 年 11 月 23 日（木・祝） 14：00-15：30

○会場：東京外国語大学府中キャンパス 研究講義棟 227 教室

○進行：

14:00 ～ 14:05 挨拶・注意事項

14:05 ～ 14:10 概要の説明

14:10 ～ 14:15 冒頭手続（起訴状の朗読など）（日⇄英 逐次通訳）

14:15 ～ 14:25 警察官（日本語）の証人尋問（日→英 逐次通訳）

14:25 ～ 14:40 被害者（中国語）の証人尋問（質問：日本語→英語、日本語→中国語、証人の答え：中国語→日本語→英語）（逐次通訳と同時通訳の双方で実施）

14:40 ～ 14:50 被告人（英語）に対する質問（日⇄英 逐次通訳と同時通訳の双方で実施）

14:50 ～ 15:10 総括

15:10 ～ 15:30 講評、質疑応答

○事件の内容：

電車内でのスリ未遂（窃盗未遂）の事案。

英語を母語とする被告人が、電車内で、中国語を母語とする被害者の手提げバッグ内に手を差し入れて、バッグ内の金品を盗もうとしたものの、これを目撃していた警察官に発見されて逮捕されたというもの。警察官と被害者は、被告人がバッグ内に手を差し入れた様子を目撃しているが、被告人は「バッグ内に手を差し入れていない。盗もうとしていない。」と供述して、起訴事実を否認している。

○配役：

被告人役（設定：英語母語話者）：本学卒業生

被害者役（設定：中国語母語話者）：本学留学生

通訳人役（英語・中国語各2名）：言語文化サポーター（本学卒業生及びオープンアカデミー修了者）

警察官役、検察官役、弁護士役、裁判長役：東京地方検察庁検察官

○講評：内藤稔講師（東京外国語大学大学院総合国際学研究院）



④ 東京地方検察庁と連携して、「東京地方検察庁見学及び裁判傍聴（学生向け）」を、平成29年12月15日（金）に開催し、11名が参加した。



⑤ 東京地方検察庁が平成30年3月7日（水）に開催した通訳人登録者向けの研修（33名参加）で、センター員である内藤稔講師（東京外国語大学大学院総合国際学研究院）と長谷部美佳特任講師（東京外国語大学世界言語社会教育センター）がコミュニティ通訳や在住外国人の現状などについて講演した。

(3) 広報活動

1. ウェブサイト運営

ウェブサイト運営し、センターに関する基本情報や、活動紹介や講座の受講案内などを発信する。

2. メールマガジン発行

センターの最新情報や、多言語・多文化に関する情報を、団体・個人の希望者に発信する。

<実績>

・毎月、原則第2水曜日に発行

	発行号	発行日	発行数
1	No.83	平成 29 年 4 月 12 日 (水)	1911 通
2	No.84	平成 29 年 5 月 10 日 (水)	1915 通
3	No.85	平成 29 年 6 月 14 日 (水)	1925 通
4	No.86	平成 29 年 7 月 12 日 (水)	1930 通
5	No.87	平成 29 年 8 月 9 日 (水)	1926 通
6	No.88	平成 29 年 9 月 12 日 (火)	1931 通
7	No.89	平成 29 年 10 月 11 日 (水)	1940 通
8	No.90	平成 29 年 11 月 8 日 (水)	1943 通
9	No.91<臨時号>	平成 29 年 11 月 30 日 (木)	1944 通
10	No.92	平成 29 年 12 月 13 日 (水)	1947 通
11	No.93	平成 30 年 1 月 10 日 (水)	1949 通
12	No.94	平成 30 年 2 月 14 日 (水)	1952 通
13	No.95<臨時号>	平成 30 年 3 月 12 日 (月)	1956 通
14	No.96	平成 30 年 3 月 14 日 (水)	1956 通

3. 名義後援

他団体が実施する多言語・多文化に関するシンポジウム、講演会、イベント等の後援を行う。

<実績>

・平成 29 年度の名義後援実績はなし

4. その他

センターが実施した事業について、新聞等に記事が掲載された。

<実績>

○東京地方検察庁との覚書締結に関する新聞等への掲載

- ・2017年9月8日（金） 共同通信ニュース

「通訳確保へ東京外大と連携 地検、国籍多様化に対応」

- ・2017年9月8日（金） ジャパンタイムズ

「Tokyo University of Foreign Studies to help Japan's prosecutors fill interpreter shortage」

- ・2017年9月14日（木） 産経新聞

「国籍多様化 通訳確保へ 地検、東京外大と連携」

○模擬裁判実施に関する新聞等への掲載：6社の取材を受け、以下の通り掲載及び放映された。

- ・2017年11月20日（月） 毎日新聞（毎日新聞ニュースサイト、YAHOO! ニュースにも掲載）
- ・2017年11月22日（水） 読売新聞
- ・2017年11月23日（木） NHK ニュース7（NHK NEWSWEBにも掲載）
- ・2017年11月24日（金） 東京新聞
- ・2017年11月24日（金） 日経新聞
- ・2017年11月24日（金） 産経新聞
- ・2017年11月24日（金） 毎日新聞ニュースサイト
- ・2017年11月25日（土） 毎日新聞

(4) センター運営

センター長、副センター長、本学の教職員のうちからセンター長が指名した運営委員、多文化共生コーディネーターで組織する運営委員会を置き、センター会議を開催して、センターの業務を企画、実施及び推進する。

【運営委員会メンバー】

武田 千香	センター長
内藤 稔	副センター長
青山 亨	運営委員
伊東 祐郎	運営委員
長谷部 美佳	運営委員
土田 久美子	運営委員
伊藤 結花	多文化共生コーディネーター

<実績>

- ・センター会議の開催

1	平成 29 年 4 月 19 日 (水)
2	平成 29 年 5 月 17 日 (水)
3	平成 29 年 6 月 14 日 (水)
4	平成 29 年 7 月 19 日 (水)
5	平成 29 年 9 月 6 日 (水)
6	平成 29 年 10 月 20 日 (金)
7	平成 29 年 11 月 24 日 (金)
8	平成 29 年 12 月 21 日 (木)
9	平成 30 年 1 月 31 日 (水)
10	平成 30 年 3 月 5 日 (月)